

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年5月15日(2025.5.15)

【公開番号】特開2024-169523(P2024-169523A)

【公開日】令和6年12月5日(2024.12.5)

【年通号数】公開公報(特許)2024-228

【出願番号】特願2024-160255(P2024-160255)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/045 (2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 1/045 6 1 4

A 6 1 B 1/045 6 1 8

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月7日(2025.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

術野画像の入力に応じて前記術野画像に含まれる臓器を特定するための情報を出力するよう学習された第1学習モデルによる演算を実行する第1演算部と、

前記術野画像の入力に応じて前記術野画像が示す場面の情報を出力するよう学習された第2学習モデルによる演算を実行する第2演算部と、

前記第1演算部の演算結果より認識される臓器と、前記第2演算部の演算結果より認識される場面とに関連する構造体の情報を導出する導出部と、

導出した構造体の情報を出力する出力部と

30

を備える情報処理装置。

【請求項2】

前記導出部は、臓器の情報及び場面の情報に関連付けて構造体の情報を記憶する構造体テーブルを参照して、前記第1演算部の演算結果より認識される臓器と、前記第2演算部の演算結果より認識される場面とに関連する構造体の情報を導出する請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記構造体の情報は、当該構造体の解剖学的な固有名称を含む請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記構造体の情報は、当該構造体の解剖学的位置又は走行方向を含む請求項2に記載の情報処理装置。

40

【請求項5】

前記構造体テーブルは、前記構造体の情報として、患者毎の病変部の情報を記憶してあり

前記導出部は、前記第1演算部の演算結果より認識される臓器の情報と、前記第2演算部の演算結果より認識される場面の情報とに基づき、患者固有の病変部の情報を導出する請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項6】

術野画像の入力に応じて前記術野画像に含まれる臓器を特定するための情報を出力する

50

よう学習された第1学習モデルによる演算を実行し、

前記術野画像の入力に応じて前記術野画像が示す場面の情報を出力するよう学習された第2学習モデルによる演算を実行し、

前記第1学習モデルによる演算結果より認識される臓器と、前記第2学習モデルによる演算結果より認識される場面とに関連する構造体の情報を導出し、

導出した構造体の情報を出力する

処理をコンピュータにより実行する情報処理方法。

【請求項7】

術野画像の入力に応じて前記術野画像に含まれる臓器を特定するための情報を出力するよう学習された第1学習モデルによる演算を実行し、

前記術野画像の入力に応じて前記術野画像が示す場面の情報を出力するよう学習された第2学習モデルによる演算を実行し、

前記第1学習モデルによる演算結果より認識される臓器と、前記第2学習モデルによる演算結果より認識される場面とに関連する構造体の情報を導出し、

導出した構造体の情報を出力する

処理をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

10

20

30

40

50